

令和2年度

岸和田スキップロープ(なわとび)チャレンジ 実施要項

岸和田市教育委員会

1. 目的

本市の児童生徒の体力・運動能力が長期的に全国平均値を下回る状況を踏まえ、体力を高めることを課題とし、学校での体力づくりの取組みを推進するために、なわとび運動を推奨する。

2. 対象 岸和田市内の小学校児童及び中学校生徒

3. 担当課 岸和田市教育委員会 学校教育部 学校教育課

4. エントリー受付期間 令和2年8月24日(月)～令和3年2月19日(金)

5. 実施内容

(1) 大なわとび部門(小・中学校対象)

a. クラス8の字とび

- ① チーム編成 同じクラスの中でチームを編成する。※選抜チームは、グループ8の字でエントリー(小学校は原則クラス全員で1チームを編成する)
(中学校は同じクラスの男子全員または女子全員でのチーム編成を可とする)

② 実施方法 ※今年度より、小学校1部門、中学校2部門編成

- ・3分間で成功した跳躍の成功回数を記録とする

【小学校部門】：1廻旋でなわに入る人数が1人の成功回数

【中学校1廻旋1人部門】：1廻旋でなわに入る人数が1人の成功回数

【中学校1廻旋複数人部門】：1廻旋でなわに入る人数が複数人の成功回数

- ・なわがひっかかった場合は、その回数から続けてカウントする。
- ・回し役(ターナー)は、小学校では児童または教職員とし、中学校については生徒とする。

③その他

- ・なわの長さや材質については、自由とする。
- ・時間の計測及び記録の測定については、教職員が行う。

b. グループ8の字とび

① チーム編成

- ・自由編成。クラス、学年は問わない。
- ・複数学年で編成した場合の標準回数は、チーム内の上級生の区分とする。
- ・部活動でのチーム編成も可能とする。

② 実施方法 ※今年度より、小学校1部門、中学校2部門編成

- ・1分間で成功した跳躍の成功回数を記録とする。

【小学校部門】：1廻旋でなわに入る人数が1人の成功回数

【中学校1廻旋1人部門】：1廻旋でなわに入る人数が1人の成功回数

【中学校1廻旋複数人部門】：1廻旋でなわに入る人数が複数人の成功回数

- ・なわがひっかかった場合は、その回数から続けてカウントする。
- ・回し役(ターナー)は、小学校では児童または教職員とし、中学校では生徒とする。

③その他

- ・なわの長さや材質については、自由とする。
- ・時間の計測及び記録の測定については、教職員が行う。

(2) 短なわとび部門 (小・中学校対象)

①実施方法 (駆け足跳び可、二重跳びは不可)

- ・競技は、前回し1回跳びまたは後ろ回し1回跳びを**30秒間**行う。
- ・「はじめ」の合図で、時間の計測をし、**30秒間経過した時点で「終わり」の合図**をする。
- ・「終わり」の合図をした時点で、成功した回数を記録とする。
- ・**時間内(30秒間)**なら、なわがひっかかった場合も続けて行うことができ、その回数から続けてカウントする。
- ・2人組で行い、互いの回数をカウントすることを原則とする。

②その他

- ・なわの長さや材質については、自由とする。
- ・カウントの仕方については、事前指導を行う。

6. 記録の申告

- ・教員の立ち会いのもとに実施・確認されたものを記録とする。
- ・下記「7. 標準回数」以上記録した場合、教員が申告する。
- ・実施期間内に、「記録申告書」を岸和田市教育委員会学校教育課へ提出することで、申告を認める。
- ・記録の申告後、記録を更新した場合、2回目以降も申告できる。ただし、エントリー回数は、エントリー期間内に3回までとする。

7. 標準回数

(1) 大なわとび部門

a. クラス8の字とび

学 年	標 準 回 数
小学校 1, 2 年	50 回
小学校 3, 4 年	80 回
小学校 5, 6 年	100 回
中 学 校	一人部 120 回 複数部 200

b. グループ8の字とび

学 年	標 準 回 数
小学校 1, 2 年	30 回
小学校 3, 4 年	40 回
小学校 5, 6 年	50 回
中 学 校	一人部 60 回 複数部 100

(2) 短なわとび部門

学 年	標 準 回 数	
	前回し跳び	後ろ回し跳び
小学校 1, 2 年	40 回	30 回
小学校 3, 4 年	60 回	40 回
小学校 5, 6 年	80 回	50 回
中 学 生	100 回	60 回

8. 記録の集計について

- ・エントリー受付終了後、記録を集約する。記録データを各校へ送付し、市 HP に掲載する。
- ・記録の申告が複数回になる場合は、最も良い記録を最終集計に用いる。

9. 表彰について

(1) 大なわとび部門

- ・各種目・各部門のランキング上位 10 チームに賞状を授与する。
- ・クラス 8 の字とび、小学生部門・中学生 2 部門それぞれ、第一位のクラスには、『岸和田スキップロープチャレンジカップ（優勝杯）』を贈呈する。

(2) 短なわとび部門

- ・各種目・各学年のランキング上位 20 名に表彰状を授与する。

【参考記録】

(1) 大なわとび部門

アー a. クラス 8 の字とび

学 年	令和元年度最高記録	令和元年度参加チーム数	大会記録
小学校 1, 2 年	2 3 2 回	2 7 チーム	2 6 0 回 (H28)
小学校 3, 4 年	4 0 1 回	4 6 チーム	4 0 1 回 (R 1)
小学校 5, 6 年	3 8 6 回	3 9 チーム	4 3 3 回 (H26)
中 学 校	3 8 8 回 5 4 1 回	6 5 チーム	3 8 8 回 (R1) 5 4 1 回 (R1)

※中学校：異なる跳躍スタイルでチャレンジした為、2チーム優勝

アー b. グループ 8 の字とび

学 年	令和元年度最高記録	令和元年度参加チーム数	大会記録
小学校 1, 2 年	8 7 回	2 チーム	9 8 回 (H30)
小学校 3, 4 年	1 3 2 回	2 2 チーム	1 3 2 回 (R 1)
小学校 5, 6 年	1 4 2 回	5 3 チーム	2 5 2 回 (H24)
中 学 校	1 9 0 回 1 3 4 回	3 5 チーム	1 9 0 回 (R 1) 1 3 4 回 (R 1)

※小学校 5・6 年 / 中学校：大会記録の跳躍スタイルは不明

(2) 短なわとび部門

前回し跳び

学 年	令和元年度最高記録	令和元年度参加人数	大会記録
小学校 1, 2 年	1 0 7 回	4 8 人	1 3 3 回 (H22)
小学校 3, 4 年	1 2 1 回	9 8 人	1 6 0 回 (H28)
小学校 5, 6 年	1 3 9 回	1 5 2 人	1 3 9 回 (R 1)
中 学 校	1 3 8 回	1 2 人	1 3 8 回 (R 1)

後回し跳び

学 年	令和元年度最高記録	令和元年度参加人数	大会記録
小学校 1, 2 年	7 9 回	2 6 人	1 1 5 回 (H22)
小学校 3, 4 年	1 1 1 回	7 3 人	1 5 4 回 (H29)
小学校 5, 6 年	1 3 6 回	8 6 人	1 3 6 回 (R 1)
中 学 校	1 4 6 回	1 2 人	1 4 6 回 (R 1)